

# モータブレーキ オプション

選定について

## ■ブレーキトルク変更

選定表

標準仕様のブレーキトルクと製作可能なブレーキトルクは表 G9 の通りです。  
出荷後のブレーキトルクの変更は困難です。必ずご注文時にご指定下さい。

寸法図

表 G9 ブレーキトルク

技術資料

オプション

ギヤモータ

レデューサ

使用環境

取付寸法  
取付重ラジアル  
荷重形エンコーダ付  
モータ

端子箱

ブレーキ

海外仕様

塗装  
防錆

ブレーキ形式	モータ容量 (kW)							ブレーキトルク (動摩擦トルク) N・m		
	三相モータ	プレミアム 効率 三相モータ		インバータ用 AF モータ		インバータ用 プレミアム 効率 三相モータ	高効率 三相モータ	標準 トルク	製作可能トルク	
		4P	4P	6P	4P					6P
FB-01A1	0.1	—	—	—	—	—	—	1.0	1.3 0.7	
FB-02A1	0.2 0.25	—	—	0.1	—	—	—	2.0	3.0 1.3 0.7	
FB-05A1	0.4	—	—	0.2	—	—	0.2	4.0	3.0 2.0 1.0 0.7	
FB-1D	0.55	—	—	0.4	—	—	0.4	7.5	6.0 4.0 3.0	
FB-1E	—	0.75	—	—	—	0.75	—	7.5	10 5.5 4.0 3.0	
FB-1HE	—	1.1	—	—	—	—	—	11	15 7.5 5.0 3.0	
FB-2E	—	1.5	—	—	—	1.5	—	15	20 11 7.5 5.0	
FB-3E	—	2.2	—	—	—	2.2	—	22	30 15 10 6.0	
FB-4E	—	3.0	—	—	—	—	—	30	40 22 15 10	
FB-5E	—	3.7	—	—	—	3.7	—	40	55 30 20 10	
FB-8E	—	5.5	—	—	—	5.5	—	55	72 40 30 20	
FB-10E	—	7.5	—	—	—	7.5	—	80	110 60 40 20	
FB-15E	—	11	—	—	—	11	—	110	150 80 60 40	
FB-20	—	15	—	—	—	15	—	150	220 175 120 100 85 60	
FB-30	—	18.5	—	—	—	18.5	—	190	220 150 120 100 60	
	—	22	15	—	—	22	—	220	175 150 120 85	
	—	—	18.5	—	—	—	—	190	220 150 120 100	
	—	30	—	—	—	30	—	200	160 100	
	—	—	22	—	—	—	—	220	175 120	
ESB-250 (横形)	—	—	—	—	18.5	—	—	横形	212	320 266 160 106
	—	—	—	—	22	—	—	立形	195	292 244 146 97
ESB-250-2 (立形)	—	—	—	—	22	—	—	横形	266	320 212 160
	—	—	—	—	22	—	—	立形	244	292 195 146
ESB-250-2 (立形)	—	37	—	—	—	37	—	横形	266	372 320 212 160 106
	—	—	—	—	—	—	—	立形	244	390 292 195 146
ESB-250-2 (立形)	—	45	30	—	30	45	—	横形	320	426 372 266 212 160
	—	—	—	—	—	—	—	立形	292	440 390 244 195 146
ESB-250-2 (立形)	—	—	37	—	—	—	—	横形	372	480 426 320 266 212
	—	—	—	—	—	—	—	立形	390	440 292 244 195

## ■急制動結線用バリスタ

ブレーキ付ギヤモータの停止精度を上げる手段として、ブレーキの急制動回路があります。急制動配線を行なった場合、ブレーキ動作時に発生するサージ電圧から急制動回路用接点を保護するため、バリスタ（保護素子）の接続が必要になります。バリスタは、推奨形式を技術資料 F57 頁に記載しておりますが、オプションとして付属出荷もできますので、必要な場合は、バリスタ付属とご指定ください。

## ■ブレーキゆるめ装置

電源を入れない状態でブレーキを解放するための、手動解放装置です。  
ゆるめボルト方式とワンタッチゆるめレバー方式があり、表 G10 の範囲で製作できます。  
ゆるめボルト方式の詳細は、技術資料 F67 頁をご参照ください。

表 G10 ブレーキゆるめ装置

ブレーキ形式	ゆるめ方式	
	ゆるめボルト方式	ワンタッチゆるめレバー方式
FB-01A1	○	○
FB-02A1	○	○
FB-05A1	○	○
FB-1D	●	○
FB-1E	●	○
FB-1HE	●	○
FB-2E	●	○
FB-3E	●	○
FB-4E	●	○
FB-5E	●	○
FB-8E	●	○
FB-10E	●	○
FB-15E	●	○
FB-20	●	—
FB-30	●	—
ESB-250	—	—
ESB-250-2	—	—

● 標準仕様  
○ オプション

注) ESB ブレーキはゆるめ装置が付きませんが、手動ゆるめ穴からボルトを押し込むことで、手動解放を行なうことができます。

## ■ワンタッチゆるめレバー方式

オプションで、ワンタッチゆるめレバー方式のブレーキゆるめ装置を取り付けることができます。  
出荷後に取り付けることはできません。必ず注文時にご指定ください。

### □解放操作方法

- ゆるめレバーをホルダーから引き上げ、負荷側または反負荷側に倒せばブレーキは解放されます。  
(仕様によっては、ゆるめレバーを負荷側に倒せない場合があります。)
- この時、ゆるめレバーを倒しすぎないようにしてください。倒しすぎるとブレーキが損傷するおそれがあります。  
(ブレーキが解放されたか確認しながら、ゆるめレバーを倒してください。)
- モータ運転時には、必ずゆるめレバーを元の位置に戻し、ホルダーにセットしてください。ブレーキが確実に作動していることを確認してから運転を開始してください。

注) レバーを倒している間はブレーキが解放されますが、レバーから手を放すとブレーキがかかります。

プレミアム効率モータ

プレミアム効率モータ以外

